

大畠中だより

大畠で学び育つことに誇りを持ち、夢に向かって行動するたくましい子

令和7年9月11日(木)発行 <https://www.city-yanai.jp/site/obatake-chu/>

(校訓) 創造 愛情 根性

(学校教育目標)

広い世界に目を向け、自己の殻を破る“おおばたけっ子”の育成

～本気と感動の教育を通して～



「表彰」「始業式」を行いました！

8月25日(月)、オレンジルームに全校生徒が集まり、表彰と始業式を行いました。表彰では、2名の生徒が全校生徒の前で表彰されました。始業式では、校長式辞で次のようなお話がありました。



県選手権大会

夏休みが終わり、元気に登校してきたみなさんと会えたこと、うれしく思います。

夏休み、ソフトテニス部のみなさんは、県の選手権大会で、全国で活躍するような選手と競い合いました。本校教育目標に「広い世界に目を向け」というフレーズがありますが、競い合ったことは、とても刺激になり、よい経験になったと思います。

うずしお教室では、小学生のときは教えてもらう側だったみなさんが、教える側となって参加していること、とても素敵だなと思いました。橘香酢づくりでは、地域の方と一緒に橘香酢づくりに励みました。廃品回収や環境整備で、地域の方と一緒に活動しました。当日は、保護者や地域の方も朝早くから来られ、活動してくださいました。おかげで学校の環境がきれいになりました。廃品回収の収益はみなさんの活動の支えになります。



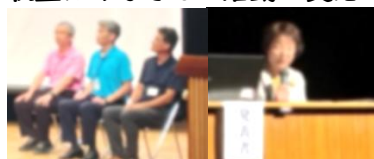
廃品回収



うずしお教室



橘香酢づくり



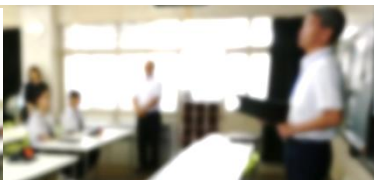
やない教育の日 教育振興フォーラム

これら地域の方々との活動は、大畠中の伝統であり、素晴らしい取組ということで、夏休みに柳井市内や他地域の教職員、地域の方々の前で発表する機会がありました。その中で、地域の方、卒業生はどんな思いをもって取り組んでいたかを聞いたアンケートを披露しましたので、紹介します。

地域の方への質問で、「どんな思いで、子どもたちに関わってくださっているか」という質問には、「子どもは地域の宝」「関わるのが楽しくて元気をもらいます」などがありました。卒業生への質問で、「地域の人たちと一緒に学習や体験をしたことで、今の自分に役に立っていることは」という質問には、「地域の方の話を聞いて、将来地域を支える仕事をしたい」とい、今の自分の目標になっている」などがありました。アンケートから、改めて地域の方々のみなさんへの期待や大畠への熱い思い、卒業生がふるさと大畠への愛着を育み、感謝の気持ちをもって巣立っていることが、伝わってきました。

2学期にはすぐに小中合同運動会があります。そこでは、剣舞や大畠音頭などで地域の方とも一緒に活動します。その他にも、2学期は様々な行事が計画されています。それらの活動を通して、地域の方々の思いや願いを感じてほしいと思います。あわせて、感謝の気持ちやふるさと大畠への愛着を育ててほしいと思います。

私たち教職員もみなさんとともに活動し、全力で支援・応援していきます。すばらしい2学期にしていきたいと思います。



「トイレ掃除に学ぶ」を行いました！

岩国掃除に学ぶ会の方を講師に、「トイレ掃除に学ぶ」を実施しました。開会式後、生徒はスポンジ等の道具を使って便器や床を丁寧に磨いていきました。どの生徒も必死に取り組み、見る見るうちにきれいになっていきました。閉会式ではグループごとに感想を述べた後、講師の方から生徒の頑張りにお褒めの言葉をいただきました。



※裏面に関連記事があります

レノファ「夢の教室」を行いました！

レノファの選手、コーチ、スタッフと一緒に「夢の教室」を行いました。体育館でサッカーにかかわるトレーニングと実習を行った後、オレンジルームで選手からサッカーに打ち込んできた生き様をお話していただきました。プロ選手のお話を、生徒は興味深く、真剣な表情で聴いていました。

9月1日(月)



～委員会で話し合ったことについて生徒集会で発表しました～



8月27日(水)



8月29日(金)

教育委員会の方・地域コーディネーターが来校！



AED の職員研修

柳井消防署東出張所の方を講師に AED の研修を行いました。講師の方にアドバイスを受けながら、職員が交代で実習を行いました。



9月2日(火)

県教委・市教委の方



9月3日(水)

地域コーディネーター



9月3日(水)

リーダーズサミットで「SNS の使い方」を学びました！

SNS の使い方については学校でも指導していますが、夏休みに行われた柳井市リーダーズサミットに本校から3名の生徒が参加し、SNS の使い方について学びました。

7月30日(水)



みんなと一緒に自分を見つめなおす時間に！

トイレ掃除を行う前、講師である「岩国掃除に学ぶ会」の方の説明を、生徒は緊張した面持ちで聞いていました。その表情からは、これから行う活動に対する不安な気持ちが、容易に読み取れました。

全体での説明の後、それぞれの場所に分かれ、まずは講師がお手本を示されました。講師はさっと便器の中に手を入れると、必死に磨きます。そのとき、本気で磨いている講師の姿を見ている生徒の目つきが、明らかに変わったように見えました。

いよいよ活動開始。最初のとっかかりこそ、少し抵抗があったように見えていましたが、みんなが一斉に活動を開始しました。決してためらうことなく、みんなが一心不乱で便器を磨いていきます。トイレの中は、生徒の一生懸命で、あふれかえっていききました。

トイレ掃除が終わった後、生徒は満面の笑みで感想を述べあっていました。そのときの表情からは、やりきったという充実感が伝わってきました。

やる前は少し抵抗があった生徒もいましたが、いざみんなで作ると、一人で黙々と便器を磨いていました。

今回のトイレ掃除は、みんなと一緒に、自分自身をしっかり見つめなおす貴重な時間になりました。



『大畠中だより』
バックナンバーは
こちらから！



【編集後記】

13日(土)から3連休で、13日にはソフトテニスの新人大会があります。そして来週からはいよいよ運動会練習が始まります。

